

訂正とおわび

めぐろ区報1月1日号(印刷版)の2・3面の新春対談、4面の目黒アーカイブフォトギャラリー、12面の読者プレゼントクイズの記事内容に誤りがありました。おわびして訂正します。

〈2面〉区長冒頭のあいさつ

誤)「あけましておめでとうございます。」

正)「あけましておめでとうございます。」

誤)「名誉区民になられてから12年ぶりのご登場になります。」

正)「名誉区民になられてから13年ぶりのご登場になります。」

〈3面〉王貞治氏のプロフィール

誤)「平成26年6月に目黒区名誉区民となり、同年11月には文化功労者に選ばれる。」

正)「平成22年10月に目黒区名誉区民となり、同年11月には文化功労者に選ばれる。」

〈4面〉目黒アーカイブフォトギャラリー

誤)「目黒本町1丁目にあった旧区役所に隣接した公会堂で行われていた当時の成人の日のつどい」

正)「旧区役所に隣接した公会堂で行われていた当時の成人の日のつどい」

〈12面〉読者プレゼントのクイズ

誤)「王貞治氏は、平成26年6月に目黒区●●区民となった」

正)「王貞治氏は、平成22年10月に目黒区●●区民となった」

区(コード①)では、正しい内容を掲載した広報紙をご覧になれます。なお、上記誤りによる読者プレゼントのクイズの答えに変更はありません。当クイズには862件の応募があり、厳選なる抽選の結果、1月30日に、当選者へプレゼント引換券を発送しました。



①

高

約6,700人のかたが登録しています！

ひとりぐらし等高齢者登録でもっと安心な毎日に！

緊急時の安否確認

災害時の支援

1人暮らしを支えるサービス(要件あり)

民生委員の訪問調査(同意者のみ)



▲民生委員の訪問調査の様子。民生委員に対して登録内容を提供することに同意されたかたのみ(年1回実施)

登録すると次のサービスなどを受けることができます

非常通報システム

自宅での急病や事故の際、専用通報機のボタンを押すと、コールセンターに通報が入り、緊急の場合は救急車の手配や親族などへの連絡を行います。

①固定型通報機(写真①)とペンダント型通報機(写真②)

☑固定電話があるかた(一部の回線や自動通話録音機などの併用は不可)

②モバイル型通報機(写真③)

☑携帯電話(スマートフォンを含む。使用方法を理解し、利用できるかた)または固定電話を持っているかた

①②共通

¥月額286円。生活リズムセンサー併用は月額491円

※警備会社が自宅の鍵を預かります

※介助目的での利用は不可

※①は単身で近隣に親族がおらず、寝たきりでないかたは、在宅時の異常を判断して自動通報する「生活リズムセンサー」の併用可



①固定型通報機



②ペンダント型通報機



③モバイル型通報機

※写真はイメージのため、実際とは異なる場合あり
写真提供 ALSOKあんしんケアサポート株式会社

高齢のかたが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、区は介護保険サービスのほかに、さまざまなサービスを行っています。

特に、1人暮らしのかたや高齢者のみの世帯などは、ひとりぐらし等高齢者登録をしていただくことで、緊急時や災害時の安否確認、避難支援につなぐことができます。

☎高齢福祉課在宅事業係 ☎5722-9839、☎5722-9474

登録方法 緊急連絡先などを登録します

☑区内在住の65歳以上で、次の①～③のいずれかに該当するかた

①1人暮らし、または世帯全員が65歳以上

②同居家族が中学生以下、または常時介護が必要なかたのみ

③同居家族が就労などにより、一定の時間帯に1人、または65歳以上のかたのみになる

☑地域包括支援センター(12面参照)、総合庁舎本館2階高齢福祉課の窓口へ

配食サービス

昼食または夕食の弁当を自宅に届け、バランスのとれた食事を提供するとともに、安否確認をします。



☑普通食、糖尿病食、腎臓病食、やわらか食、ペースト食ほか

☑次のいずれかに該当するかた

・介護認定を受け、買い物や調理をすることが困難(1日1食、週7日まで)

・75歳以上の1人暮らしで、近隣に親族がいない(1日1食、週2日まで)

¥1食当たり244～599円(弁当の種類による)

※安否確認のため、弁当は原則本人への手渡しになります

※配達時間の指定はできません

電話訪問(さわやかコール)

定期的(週1～3回)に自宅に電話をかけて安否確認し、必要に応じて緊急連絡先や関係機関に連絡します。



その他のサービスは高齢者のしおりをご覧ください

介護・福祉サービス、医療・住まいの情報などを掲載した冊子、高齢者のしおりを、地域包括支援センター(12面参照)、総合庁舎本館2階高齢福祉課で配布しています。

